

人とつながる 豊かな心を育む 未来にひろがる はむらの学び



はむらの 教育



▲市公式サイト

令和6年度 学校給食に関するポスターコンクール審査結果

最優秀賞作品紹介



★
武蔵野小学校
3年 熊谷実音さん



★
羽村第三中学校
1年 田邊花さん



★
富士見小学校
6年 持丸柚葉さん

羽村・瑞穂地区学校給食組合では、学校給食や食について広く啓発を図るため、ポスターコンクールを実施しています。
(共催：公益財団法人東京都学校給食会)

今年度は羽村市、瑞穂町の小・中学校に在学する児童・生徒から335点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞4点(羽村市から3点、瑞穂町から1点)、優秀賞4点(羽村市から4点)、入賞23点(羽村市から13点、瑞穂町から10点)合計31点が決定しました。

最優秀賞作品を掲示した給食配送車が羽村市及び瑞穂町を走ります。

詳しくは、「羽村・瑞穂地区学校給食センター」公式サイト(<http://www.kyushoku.or.jp>)を御覧ください。

【問合せ】羽村・瑞穂地区学校給食センター給食課管理給食係
☎554-2084

No.108

令和7年(2025)
3月1日発行

市民スポーツまつり(10月)



よさこいソーラン

市内から集まった総勢115人の小学生による、大迫力のよさこいソーランを披露しました。

はむRUN競走

中学生以上の部では、S&Dスポーツパーク富士見のランニングコースを2周、幼児・親子の部では、陸上競技場トラックを1周走りました。



TEAM BEYOND パラスポーツ体験プログラム



「TEAM BEYOND」は、パラスポーツを応援する人を増やす東京都のプロジェクトです。スポーツをする人も、観る人も、支える人も、あらゆるメンバーが一つのチームとなってパラスポーツを盛り上げるため、様々な視点からパラスポーツの魅力を発信しています。当日は、自転車競技、射撃、VRでの車いすバスケットボールの体験を行いました。

障害者スポーツ推進連絡会

羽村市教育委員会では、障害者スポーツの普及啓発について、広く意見を聴取するため、市内でスポーツ活動を行う団体や福祉・医療・教育活動を行う団体などの代表者、また公益社団法人東京都障害者スポーツ協会の職員で構成する障害者スポーツ推進連絡会を設置しました。

この連絡会からの意見を踏まえ、市民スポーツまつり会場内のスロープ、障害者用トイレにピクトグラムを表示しました。また、ブースでは都立羽村特別支援学校の生徒、教員12人に運営協力をいただきました。

特集

〜スポーツ実施率70%に向けて〜
みんなでスポーツを楽しむために

第2期羽村市スポーツ推進計画では、令和8年度までに市民が週1回以上スポーツを実施した割合70%を目標としています。
 そこでこの目標を達成するため、障害がある方もない方も、市民誰もがスポーツを楽しめるよう、「市民スポーツまつり」などを行い、スポーツの機会を提供しています。

はむらスポーツフェスティバル(12月)



パラスポーツを普及するため、(公財)東京都スポーツ文化事業団の指導者派遣事業として、ボッチャ日本代表の現役アスリート、唐司あみ選手を講師に「ボッチャ教室」を行いました。

羽村市駅伝大会(3月)



障害のある方にもスポーツの実施機会を提供できるよう、パラスポーツ指導員や伴走者、医療スタッフの手配など、安心・安全にスポーツを行う受入体制を整えています。

今年は、東京でスポーツイベントが盛りだくさん！

THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025

開催日：7月13日(日)

東京 2020 大会の自転車ロードレースが多摩地域において開催されたことから、そのレガシーを未来につなぐため、自転車ロードレース「THE ROAD RACE TOKYO」が開催されます。羽村市はロードレースの通過地点です。



◀ THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 公式サイト

東京2025 世界陸上

開催日：9月13日(土)～21日(日)

東京2025 デフリンピック

開催日：11月15日(土)～26日(水)

陸上競技の最速・最高・最強を決める『世界陸上』、世界中のデフアスリートが一堂に会する『デフリンピック』の2つの国際スポーツの祭典が、東京で開催されます。

詳しくは、東京都特設ウェブサイトを御覧ください。

※デフリンピック…4年に1度開催される、デフ(きこえない、きこえにくい)アスリートのための国際スポーツ大会です。



TOKYO FORWARD 2025 世界陸上、デフリンピックについて (東京都特設サイト) ▶

【特集についての問合せ】 スポーツ推進課 ☎ 555-0033

【主な成績】 (敬称略)

羽村第一中学校

部活動名	大会名等	出場者
ソフトテニス部	第54回関東大会 女子団体 出場	
	第54回関東大会 女子個人 出場	島田 藍香、細谷 悠衣ペア
	第74回東京都中学校ソフトテニス選手権大会 女子団体 準優勝	
	第74回東京都中学校ソフトテニス選手権大会 女子個人 第5位	島田 藍香、細谷 悠衣ペア
吹奏楽部	第64回東京都中学生吹奏楽コンクール 金賞	
	第64回東京都吹奏楽コンクール 中学生の部 金賞	
	第72回全日本吹奏楽コンクール 中学生の部 銅賞	
	第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 金賞 ※東京都アンサンブルコンテスト出場 決定	

羽村第二中学校

部活動名	大会名等	出場者
ソフトボール部	第73回東京都中学校秋季新人ソフトボール大会 ベスト8	
ソフトテニス部	第54回関東大会 女子個人 出場	西原 束紗、大岡 愛実ペア
	第74回東京都中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体 ベスト8	
	第74回東京都中学校ソフトテニス選手権大会 女子個人 ベスト8	西原 束紗、大岡 愛実ペア
	令和6年度東京都新人大会 女子個人 ベスト8	西原 束紗、大岡 愛実ペア
	令和6年度東京都新人大会 男子団体 ベスト8	
吹奏楽部	第64回東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門 金賞	
	第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞	
水泳	第64回全国中学校水泳競技大会 女子200Mバタフライ 優勝 女子100Mバタフライ 優勝	石塚 宇海

羽村第三中学校

部活動名	大会名等	出場者
ソフトテニス部	令和6年度東京都新人大会 女子団体 ベスト8	
吹奏楽部	第64回東京都中学校吹奏楽コンクールA組 銅賞	
	第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 銀賞	

【問合せ】 学校教育課指導係 (内線 376)

中学校部活動の活躍について

今年度、優秀な成績を収めた部活動等について、主なものを紹介します。

羽村市教育研究指定校の取組について

羽村東小学校

羽村市教育委員会では、『学校が主体的に教育上の課題を取り上げ、研究すること、羽村市における教育の発展に資すること』を目的として、羽村市教育委員会研究指定校事業を実施しています。この事業は、2年間を研究期間とし、令和6年度は、羽村東小学校（第2年次）と羽村西小学校（第1年次）が研究に取り組んでいきます。ここでは、羽村東小学校における2年間の研究について、紹介します。

《研究の基本的な考え》

研究主題：よく考えずんで実行する児童の育成～
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を通して～

1年目は「主体性」をテーマに研究し、「楽しいから学ぶ」児童の姿が多くみられるようになりました。2年目は更に研究を深めるため、「学ぶことが楽しい」という意識に転換して「思考力」に着目し、児童が自分に適した学習方法を自ら選択できる場面を意図的に設定しながら、全ての児童の「思考力・判断力・表現力」等の育成を目指すこととしました。

目指す児童像 研究では、以下のことを「目指す児童像」として設定しました。

○低学年【生活科】

生活科では、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、人々、社会及び自然を自分との関わりで捉えることが重要である。その上で、「自然物の特徴を生かして、どんな遊びができるのかを考えながら遊びを試している児童」を“思考力が育った状態”と考え、児童の育成を目指す。

○中学年【算数科】

算数科では、これまでの知識や経験を結び付けて、新しい問題に見通しをもって取り組むことが重要である。その上で、「プロセスや結果を振り返り、働かせた見方・考え方に気付き、図、式、言葉に関連付けられる児童」を“思考力が育った状態”と考え、児童の育成を目指す。

○高学年【道徳科】

学習課題に対し、友達の意見や自分の経験といった多面的・多角的な見方から、自分が納得できる考えを見いだすことが重要である。その上で、「ものを大切にすることの良さに気付き、節度のある生活をしようと考えられる児童」を“思考力が育った状態”と考え、児童の育成を目指す。

○はばたき【自立活動】

自立活動とは、障害がある児童の自立を目指し、日頃から特別支援教室で行っている活動である。はばたき教室では、「児童自身が『困り感』を感じている場面で、現在の自分の状態や場の状況に適した解決方法を考えて実行することができる児童」を“思考力が育った状態”と考え、児童の育成を目指す。

指導の手立て

指導の際には、以下の手立てを教師が実践し、目指す児童像の実現を図ることとしました。

- ①**指導・評価計画で明確にした意図的な指導**：思考力が育った児童の姿は多様であり一つに定義できないが、あえて設定することで、教師の発問が意図的になり、児童の育成につながる。
- ②**「個別最適な学び」と「協働的な学び」の効果的な設定**：「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に捉えた授業を、単元計画として、どこでどのように指導するのかを明確にすることが、計画的に全ての児童の力を育てることにつながる。
- ③**思考力を育てるための指導法の工夫**：児童が「楽しいから考える」よりも「考えることが楽しい」となる授業を作る。

成果等

授業を通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を意図的に取り入れて実践を行いました。その結果、授業の流れが教師主体から児童主体へと大きく変わりました。児童はこの方法に慣れるにつれて、学習内容や自分の必要性、好みに合わせて、グループ学習にしたり一人で学習したり、近くの人に話しかけてみたりするようになりました。

同じ考えの者同士で話し合えば、いつも同じような結論になるでしょうし、一人で考えれば、自分の考えを超えることができないとも考えられます。思考力・判断力・表現力等の育成には、児童が選択した学習方法によって得た知識を活用し、児童同士が多様な考えを共有しながら、自らの考えを深めること、またそのための教師の働きかけが必要であることも分かりました。

今後も、2年間の研究を生かし、よく考えずんで実行する児童の育成に努めていきます。



人権尊重教育推進校としての取組について

富士見小学校

富士見小学校では、令和5、6年度の2年間、東京都教育委員会の指定を受け、人権尊重教育推進校として、「人も自分も大切に育てる児童の育成 ～夢いっぱい 感動いっぱい」の学校づくりをおとして、「～」をテーマに研究を進め、人権教育の推進に努めてきました。ここでは、富士見小学校の人権教育の取組や研究の成果等について紹介します。

人権教育推進のための取組

今回の研究では、人権教育を進める上で、育てたい児童の資質・能力及び態度について、次の4点を掲げました。そして、全教育活動を通して、人権を意識し、気持ちのよい言葉遣いや自他ともに尊重し合える環境作りを行うとともに、一人一人の児童が偏見や差別意識の解消に向け、行動する心情や態度を身に付けられるよう、取り組みました。

育てたい児童の資質・能力、態度

- ①人権についての正しい知識
- ②人によって態度を変えるのではなく、誰とでも仲良くする態度
- ③相手の立場に立ち、考えられる能力
- ④自己肯定感を高め、自分も他人も大切にしようとする態度

取組の内容

①人権週間

人も自分も大切にするために、「ふわふわことばをふやそう」「どんなことができるか」を各学級で考え、各自が取り組み方をカードに書いて職員室前に掲示しました。

②あいさつ運動

登校時間に代表委員が門や玄関に立ち、「明るく」「笑顔で」「元気よく」挨拶を行いました。朝から気持ちのよい挨拶が響きました。

③たてわり班活動

1年生から6年生までのたてわり班で活動しました。6年生が中心になって集会や遊びの計画を立て、異学年交流を行いました。また、たてわり清掃では、他学年と協力しながら、清掃をしています。

④教員研修

人権教育の効果的な推進と教職員に求められる人権感覚に関する研修をはじめ、LGBTQと教育、学級満足度調査の見方、学級経営への生かし方などに関する研修を行いました。また、国立ハンセン病資料館・全生園の見学も行いました。



▲ふわふわ言葉 (①人権週間)



▲②あいさつ運動



▲国立ハンセン病資料館の見学 (④教員研修)

成果等

あいさつ運動等の日常の実践に加えて、たてわり清掃・たてわり遊び等、異学年交流の機会を増やしたことで、関わりが深まり、自他ともに認め合える環境をつくることができました。

また、多くの授業のあらゆる場面で、人権を意識した授業づくりを行うことで、児童の人権意識の向上につながりました。

今後も、6年生を中心としたたてわり班の活動をさらに充実させ、異学年の関わりを更に深めていくとともに、人権についての理解を深めるため、日常的な指導や発達段階に合わせた系統的指導を積み重ねていくことで、人も自分も大切に育てる児童の育成に努めていきます。

研究の成果等は、市内の全小・中学校と共有し、より多くの児童・生徒に還元してまいります。

【問合せ】 学校教育課指導係 (内線376)

学校ホームページを リニューアルしました

市立学校のホームページをリニューアルしました。

今回のリニューアルでは、利用者が羽村市の市立学校にする情報を探しやすい、また、障害や国籍などにかかわらず利用することができるよう、アクセシビリティやユニバーサルデザインに配慮したホームページとしました。また、はむらの学校教育をまとめたサイトも作成しました。

以下のURL、又は二次元コードから各学校のページへアクセスできます。ぜひ、御覧ください。
https://www.hamura-school.ed.jp



【問合せ】

学校教育課指導係（内線 376）

市民説明会

未来の羽村の学校について、一緒に考えてみませんか

羽村市教育委員会が令和6年2月に示した「これからの羽村市立学校の在り方について」の考え方を市民の皆さんに説明し、皆さんからの意見なども伺う機会として説明会を行います。

■対象

どなたでも参加が可能です。
※直接、会場へお越しください。



▲詳しくは、市公式サイトを御覧ください。

■日時・会場

日にち	時間	会場
3月5日(水)	午後7時～	栄小学校
3月6日(木)	午後7時～	羽村東小学校
3月7日(金)	午後7時～	羽村西小学校
3月8日(土)	午前10時～	富士見小学校
	午後2時～	松林小学校
3月9日(日)	午前10時～	武蔵野小学校
	午後2時～	小作台小学校

※各小学校の体育館で開催します。

【問合せ】

生涯学習総務課総務係（内線 353）

プリモライブラリー はむら(図書館)から

視聴覚資料を利用しよう

図書館では、CDやDVD等の視聴覚資料を貸出しています。

国内外において、評価の高い作品（主要な賞を受賞したもの等）や羽村市に係る作品を主に所蔵しています。DVD・ビデオテープが合わせて2点まで、CD・カセットテープが合わせて2点まで借りることができます。

本館1階の視聴覚資料コーナーにありますので、ぜひ利用してください。



本は大切に扱きましょう

図書館の本は、多くの方が利用します。ほとんどの方が丁寧に利用して下さっていますが、時おりページが破れていたり、書き込みがされていたり、水に濡れてしまったものがそのまま返却されることあります。状態によっては、利用者に弁償していただくこともありますので、資料は大切に扱ってください。また、右記のような不具合を見付けた場合は、返却時にその旨お知らせいただきますようお願いいたします。

【問合せ】 図書館 ☎ 554-2280

「郷土博物館」から

トピック

玉川上水をたどる⑤（最終回）
京王線初台駅付近～四谷大木戸先（昔の江戸の町）編

玉川上水の堀の終点

羽村から続く玉川上水の堀は、甲州街道の関所であった四谷大木戸（現在の新宿区四谷四丁目交差点付近）で終点となります。四谷大木戸には、玉川上水を管理する水番人が詰める水番屋がありました。

現在は東京都の旧跡に指定されています。

四谷大木戸から先の玉川上水

四谷大木戸から先は、地中に埋めた水道管（樋）を使って江戸城（現在の皇居の場所）や周辺の武家屋敷の堀、そして江戸の町中に配水しました。水道管（樋）には木製（木樋）、石製（石樋）、竹製（竹樋）のものがありました。町中には至る所に上水井戸（木樋）のものが逆さに重ねたものが埋めてありました。ここへ樋からひいた玉川上水の水をため、くみ上げて使いました。



※電子地形図（国土地理院）を加工して作成。



▲上水井戸（一部）※郷土博物館で展示しています。

【問合せ】 郷土博物館 ☎ 558-2561

「プリモホール ゆとろぎ」から

【問合せ】生涯学習推進課 ☎570-0707

人づくり・つながりづくり・地域づくりを支える
「社会教育士」「生涯学習コーディネーター」を紹介します

災害への備え、子供や若者の居場所など、私たちのまちや暮らしにある課題を解決し続けていくため、多くの人々が協働しながら、これまでの経験や学んだ成果を生かし、地域活動や市民活動を豊かにしていくことが求められています。そのため、令和2年度から、地域の人たちとの学びの機会や、新たな人との出会いやつながりをつくる中核的な役割を果たす専門人材、「社会教育士」の制度ができました。

「社会教育士」は、ファシリテーション能力やコーディネート能力を高め、「学び」のスキルやノウハウを体系的に身に付けるものです。また、社会全体で多様な学習機会を創出するため、人と情報、人と資源を結び付ける「生涯学習コーディネーター」の資格もあります。ゆとろぎでは、「生涯学習コーディネーター」の資格を持つ人材が講座などの事業の企画運営に携わり、活躍しています。

今後、「社会教育士」や「生涯学習コーディネーター」の資格をもつ方が、市民ボランティア等でゆとろぎでの公演事業や展示会、講座事業などに関わり豊かな地域づくり、まちづくりのために活躍していくことが期待されます。詳しくは、市公式サイトや文部科学省のサイトを御覧ください。



社会教育士



▲市公式サイト

ゆとろぎステージ体験

「大ホールでスタインウェイとともに」

ゆとろぎ大ホールの舞台でピアノを演奏できるステージ体験企画。スタインウェイD274を使用して、リサイタル気分、仲間と一緒にコーラスやアンサンブルをお楽しみください。

日時…4月19日(土)午前10時～午後8時

(ただし、正午～午後1時及び午後5時～午後6時は休憩時間とする。)

1区分30分間(使用区分内に準備、片付け時間を含む。)

会場…ゆとろぎ大ホール

対象…小学生以上のピアノ演奏家、学習者、愛好家及びピアノの演奏を中心としたグループで、本企画主旨に賛同し、注意事項を守っていただける方。

※未就学児は参加できません。

※小中学生の参加は保護者同伴でお願いします。

参加費…1区分(30分間) 2,000円(連続2区分まで申込可能)

申込方法…ゆとろぎ窓口、申込フォーム

演奏形態…個人、又はグループでピアノのソロ演奏

及び他の楽器、声楽、コーラスとの共演等、ピアノを使用すればどんなジャンルの演奏も可。ただし、音響設備、電源を使用する楽器の使用は不可。

申込期間…2月16日(日)～3月15日(土)

※申込締切後、応募者多数の場合は調整の上、連絡いたします。(応募者多数の場合は抽選)

★注意事項やその他詳細は、公式サイト、申込フォーム及びチラシ裏面を御確認ください。



▲申込フォーム

教育随想

昨年11月、羽村取水堰付近の多摩川の川底から古いレールが発見されてニュースになったのを御存知でしょうか。

河川工事中にレールを発見した田村工務店の田村社長は、「軽便鉄道のレールではないか?」と思いき、すぐに羽村市観光協会へ持ち込み鑑定を依頼したそうです。観光協会の田中事務局長によると「レールは錆びて変形していましたが、羽村山口軽便鉄道で使用されていたレールに間違いなく、とても貴重な資料になる。」とのことでした。

あまり聞きなじみのない名称ですが、「羽村山口軽便鉄道」とはどのような鉄道だったのでしょうか。少し歴史を紐解いてみたいと思います。

今から約百年前、東京の増えた人口をまかなうために貯水池建設が進められました。その際に羽村取水堰(村山貯水池)までの導水管工事に敷設された資材運搬用の鉄道が、その始まりだそうです。1918年から1944年の間を3期に分けて活用されており、第1期は村山貯水池の建設に、第2期は山口貯水池の建設に、そして第3期は貯水池の高上げ工事に使われました。

現在でも羽村市内に軽便鉄道の軌跡が残っており、遊歩道として散策ルートになっています。

羽村市観光協会では、「軽便鉄道跡を巡るハイキングツアー」を実施しており、多くの観光客が集まる人気のツアーとなっています。

折しも、今年には昭和百年に当たります。ぜひ、発見された錆びたレールから百年前の羽村へ思いを馳せ、羽村山口軽便鉄道の軌跡をたどり、歴史を訪ねてみてはいかがでしょうか。



教育委員会委員

永井 英義

特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会及び羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化活動を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人 羽村市スポーツ協会

TEL 555-1698

加盟団体の紹介③ 〜剣道玉心会〜

剣道玉心会は、大正11年11月に結成され、翌年1月、西多摩小学校大講堂で盛大な発会式が行われました。

昭和47年には、玉心会少年部が150名を超え、教育委員会主催の剣道教室の開設へとつながり、その後、5か所で行う自主運営の教室へと発展しました。

剣道教室は、週2回各教室において指導を実施していましたが、現在は、富士見剣道教室を残すのみとなりました。

玉心会の稽古は、毎週水、土曜日に、羽村一中体育館で実施しています。参加者が減少し、10人以下という日々が続いたこともありましたが、現在では参加者が20人近くにまで増え、各自が研鑽を重ねた結果、六段、七段の高段者が全会員の3割を占めるまでになり、稽古は活発になってきています。

令和4年には創立100周年を迎え、記念誌の発行や記念式典を挙行し、記念大会も盛大に実施しました。今後も、玉心会が150年、200年と更に継続できるように会員一同協力して、発展に尽くしていきます。



▲剣道玉心会百周年を記念して

羽村市文化協会

TEL 579-12772

日頃から文化協会活動について、御支援、御協力を賜りましてありがとうございます。

昨年は、5月に、「第18回美術工芸展」、10月に、「第55回 楽しもうみんなで参加文化祭」、1月に、「ゆとろぎで正月を遊ぼう」の協力、ゆとろぎでのサロンコンサートなど発表する場の提供、支援を推進しました。

今後も羽村市、市民の皆さまと協力をしながら羽村の芸術、文化を推進して参ります。

3月イベントのお知らせ

第15回はむら音楽祭「邦楽の集い」

日時 3月2日(日) 午後1時開演(午後0時30分開場)
会場 ゆとろぎ大ホール

出演 大正琴扇靖流、三味線弥尾地会、詩吟サークル西吟会、羽村三曲会、伊庭会

第5回みぢかな一歩展(文化協会会員による)

日時 3月13日(木)〜16日(日) 午前10時〜午後4時
会場 ゆとろぎ展示室

初めての一歩体験教室※どなたでも体験できる催しです。

日時 3月15日(出)

会場 ゆとろぎ音楽練習室2、創作室1・2
内容 バレエ、絵画、ニット、マジック、詩吟、ウクレレ、合唱、エレクトーン、弦楽器

ゆとろぎ学習文化講座「初めてのトルペイント」

日時 3月9日(日)、16日(日)、23日(日)いずれも午後1時30分〜
会場 ゆとろぎ創作室1
内容 季節にちなんで、「ひな人形」「鯉のぼり」他制作

第9回ふれあいステージ

日時 3月30日(日) 午後0時〜午後2時
会場 ゆとろぎ交流広場
内容 フラダンス、マジック、南京玉すだれ

令和7年度 イベント等の予定(3月1日現在)

5月24日(出) 文化協会総会 サロンコンサート・津軽三味線
5月13日(火)〜6月15日(日) 第19回美術・工芸展(5期)
10月12日(日)〜11月3日(月) 予定 第56回文化祭
※後援事業として、会員皆様のホール発表、展示発表を行います。

「はむらの教育」を御覧になった意見・感想をお聞かせください

掲載内容の充実を図ることを目的として、御覧になった意見や感想をお聞かせください。いただいた意見等は、今後の紙面作りの参考といたします。



意見等の
入力フォーム

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

プリモホールゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
プリモライブラリーはむら(図書館)	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
S&Dスポーツアリーナ羽村 (スポーツセンター)	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
S&Dスイミングプラザ羽村 (スイミングセンター)	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 090-5258-1223 090-1406-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室 ハーモニースクールはむら	Tel 090-3237-1331